

2年生「Research&Discovery」・3年生の「課題研究」ってどんな授業ですか？

生徒自らが課題を見つけ、その課題解決に向けた調査・研究・製作・発表を行う探究型の授業です。

2年「Research&Discovery」

問題点や課題を発見し、解決に向けて情報を収集・整理・分析を行い、考え抜く力（課題発見力・計画力・想像力）を育成する授業です。

<年間予定>

1学期 個人研究

・テーマ別プレゼンテーション

2学期 グループ研究

・RaspberryPiを用いたアプリの開発

3学期 課題研究のテーマ研究

3年「課題研究」

人に役立つものづくりをテーマに、班ごとに分かれて、工業高校で学んだ知識や技術、コミュニケーション力、プレゼンテーション力を活かす授業です。

<年間予定>

1学期 計画・調査・製作

2学期 調整・中間発表会・改良

3学期 科内発表会（2年生向け）・校内発表会（全校生徒）

<令和6年度 課題研究テーマ>

- ・音声認識電光掲示板の製作
- ・情報技術検定対策アプリの制作
- ・AI顔認証lockingシステム
- ・食堂順番呼び出し装置の製作
- ・提出物管理システム
- ・レポート提出DX化システムの開発と王エフィギュアの製作
- ・カーテン自動開閉装置
- ・教室施錠確認装置の製作
- ・QRコードによる出席確認システムの構築
- ・全国だるまさんがころんだ大会（王寺町）LED表示得点板の製作

ほかにも情報電子工学科で学べることは？

県内企業と連携した実習や社会人講師を招いた授業に取り組んでいます。

1年生

【知的財産権講座】

工業分野の特許や商標、意匠権について学びます。

2年生

【燃料電池出前授業】

次世代燃料として期待される水素を用いた燃料電池について学びます。

3年生

【コミュニケーション講座】

自分自身を見つめ、人とう付き合っていくかを学びます。

【企業連携実習】（希望者）

2学期の実習で、6回にわたって企業から社員を派遣して頂き、マイコン制御や回路製作を学ぶ実習を行っています。

意欲的に取り組む生徒を育て、地域の方々の協力を得ながら、社会とつながる授業に積極的に取り組んでいます。

卒業後は、どんな進路がありますか？

卒業された先輩のみなさんは、あらゆる分野の進路先で活躍されています。

また年度によって異なりますが、約6～7割が就職、約3～4割が進学を希望しています。

次のステージに向けて、日々の高校生活を勉強や部活動・資格取得などに取り組んでいます。

<就 職>

- （県内） ジェイテクトサーモシステム、シャープスマートビジネスソリューション、ニッタ、ニチアス、敷島製パン、ユーハ、第一化工、アズマ、大同薬品工業、大峰堂薬品工業、
- （県外） 造幣局、トヨタ自動車、ジェイテクト、東芝ITサービス、東芝エレベータ、ミライト・ワン、パナソニックエナジー、大阪ガスネットワーク、富士ソフト、明治、山崎製パン、TOA、近鉄車両エンジニアリング、阪急阪神ビルマネジメント、日本メンテナンスエンジニアリング、朋和産業

<進 学>

- （大学） 大阪教育大学、大阪工業大学、大阪産業大学、大阪電気通信大学、大阪経済大学、関西大学、関西福祉科学大学、帝塚山大学、奈良学園大学
- （専門学校） 大阪アミューズメントメディア専門学校、大阪文化服装学院、修成建設専門学校、専門学校デジタルアーツ東京、辻調理師専門学校、HAL大阪、米田柔整専門学校

<情報電子工学科 進路（令和7年3月卒業者のみ） 抜粋 順不同>